

あわら市定例記者会見

令和5年2月8日(水) 10:00～

あわら市役所 203会議室

1 市長市政報告

- (1) 市立こども園保育ICTシステム「コドモン」の運用開始について
- (2) 観光庁「地域一体となった観光地の再生・サービスの高付加価値化事業」について
- (3) 芦原温泉西口賑わい施設「アフレア」の貸館について
- (4) 道の駅蓮如の里あわらのオープンについて

2 2月のイベント、主な行事予定等について

9日(木)	9:30～	初心者向けスマホ教室 第2弾	(剱岳公民館)
10日(金)	10:00～	金津こども園おはなし会 (5歳児)	(金津図書館)
	13:30～	初心者向けスマホ教室 第2弾	(伊井公民館)
11日(土)	14:00～	おはなしホイホイ	(金津図書館)
12日(日)	7:00～	市民バードウォッチング	(北潟湖)
14日(火)		ミニ展示「こさえる一縄文の耳飾り一」開幕(～3月26日)	(郷土歴史資料館)
17日(金)	9:30～	議会運営委員会	(市役所)
	10:00～	単発講座「原木しいたけ駒打ち体験」	(本荘公民館)
	13:30～	令和5年度当初予算説明会(3月市長定例記者会見事前説明会)	(市役所)
	19:00～	令和4年度坂井地区子ども会育成研究大会	(市役所)
18日(土)	9:00～	中央公民館「ほのぼの展」(～19日)	(中央公民館)
	10:00～	子ども教室「打ち豆づくり体験会」	(食育スタジオ)
	14:00～	おはなしホイホイ	(金津図書館)
19日(日)	9:00～	市民バードウォッチング	(北潟湖)
	9:30～	ニューススポーツまつり	(トリムパークかなづ)

(裏面へ続く)

19日(日)	13:30～	第2回ふるさと講座「行幸とあわら」	(市民文化研修センター)
	16:00～	令和4年度あわら市青壮年団体連絡協議 会研修会・交流事業	(芦原温泉駅)
20日(月)	9:30～	全員協議会	(市役所)
21日(火)	10:00～	単発講座「春のマクロビ料理教室」	(本荘公民館)
	10:00～	若者のための就職相談会(ふくい嶺北連携 中枢都市圏事業)	(中央公民館)
22日(水)	10:00～	3月市長定例記者会見	(市役所)
25日(土)	10:30～	いこっさ!おはなしの森	(金津図書館)
26日(日)	8:30～	新採用職員事前研修	(市役所)
	9:00～	マイナンバーカード休日窓口	(市役所)
27日(月)	9:30～	第115回あわら市議会定例会本会議(開会)	(市役所)
	終了後	予算決算常任委員会	(市役所)

第8回あわら市民かるた大会～ちはやふる week in あわら杯～ 大会結果

有段者の部

優勝 水波 理朗(みづなみ りお) あわら市 19 歳

準優勝 牧田 美紀(まきた みき)坂井市 52 歳

無段者の部

A ブロック

優勝 向川 千尋(むこうがわ ちひろ)坂井市 31 歳

準優勝 江川 想晏(えがわ そあ)坂井市 10 歳

B ブロック

優勝 谷 瑠奈(たに るな)坂井市 38 歳

準優勝 向川 愛海(むこうがわ あいみ) 坂井市 9 歳



どんな機能があるのか？ —— ICTシステム「コドモン」

数多くの機能を網羅しており、状況に合わせて必要なサービスを選択できます。段階導入も可能です。



●活用シーン

- ①施設の運営・管理業務
- ②保護者コミュニケーション
(スマホアプリの提供)

①施設の運営・管理業務

● 職員間の情報共有

- 園児・児童台帳
- 行事予定
- 園内連絡

● 帳票・書類作成

- 指導案・要録作成
- ドキュメンテーション
- 日誌
- ヒヤリハット事故報告書
- 身体測定
- オリジナル帳票

● 登降園管理

- 登降園時間の打刻
- 登降園時間の管理
- 出席簿の出力
- 職員の勤怠管理

● 請求金額の算出

- 保育料の計算
- 請求書・領収書の発行
- 保育料の計算

その他 シフト作成、写真販売 など

②保護者とのコミュニケーション

● 連絡機能

- 欠席連絡
- 連絡帳
- お迎え連絡
- その他連絡

● 一斉送信機能

- お知らせ一斉送信
- アンケート配信・回収

● 共有機能

- 行事カレンダー
- 資料室
- 成長記録
- 登降園時間
- 請求情報 など

保護者向けにスマホアプリを提供

保護者はスマートフォン用アプリを利用（パパ／ママ／祖父母もOK）
※WEB版もあるので、ガラケーやPCでも利用可

【機能例】



お知らせの受信

施設からの各種連絡事項を
タイムライン形式で
確認できます。



連絡帳

保護者は家庭での様子、
保育士は施設での様子を
それぞれ発信できます。



欠席遅刻連絡

遅刻欠席連絡ができます。



登降園履歴の確認

登降園時刻の履歴を
確認できます。



アンケート回答

施設からの各種アンケートに
アプリから回答できます。



請求情報

施設からの請求情報を
確認できます。



保育
ドキュメンテーション

ドキュメンテーション機能で記録
した写真付きの当日の記録を
配信刷ることができます。

※プッシュ通知に対応＝見落としがない

地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化

ポストコロナに向けた 観光地再生の取組を 強力に支援



苦戦する事業者

地域一体となった取組
計画作成・事業実施



地域再生を実現

本事業は、長引く新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた観光地が
ポストコロナの反転攻勢につなげるため、
地域一体となって取り組む高付加価値化等を支援する事業です。

支援内容の異なる3つの公募類型を用意しています。



地域一体型

地域計画づくりから、同計画に基づく宿泊施設のリノベーション等に至るまで、地域の魅力と稼ぐ力を高める面的な取組を支援します。

申請対象

自治体やDMO等、複数の民間事業者・団体(原則として5者以上)



交通連携型

観光分野の事業者等と交通事業者が連携し、交通を軸とした観光地の誘客促進や付加価値向上のための取組を支援します。

申請対象

交通事業者(観光分野の事業者・団体との連携が要件)



国立公園型

国立公園における観光客の受入促進、利用増進を図るため、廃屋の撤去や滞在環境の上質化に資する整備等を支援します。

申請対象

利用拠点計画等に基づく事業を実施する自治体や民間事業者等

各類型ごとに公募期間等が異なるため、詳細はwebサイトや公募要領をご確認ください。



地域一体型

支援を受けるには、「候補地域」として採択される必要があります。

計画の対象となる地域において、自治体・DMO等や複数の事業者による合意形成^{※1}と地域公募^{※2}に申請し、「候補地域」として採択される必要があります。

※1 単独事業者による申請はできません。 ※2 詳細は特設Webサイトをご確認ください。

地域公募採択後の流れ

Step1.

伴走支援を受ける

事務局の伴走支援を活用しながら計画の熟度を高めます。

Step2.

計画審査に申請

伴走支援を経て一定の水準に達した計画は、有識者委員会で審査されます。

Step3.

交付申請

採択された計画に基づき、個別事業ごとに交付申請を行います。交付決定後、事業に着手します。

Step4.

完了報告

期限までに事業を完了し、報告書を提出します。完了検査を経て、補助金が交付されます。

多様な専門性を持つ伴走支援チームが、計画の作成をお手伝いします！



ブランディングの専門家

地域の魅力を引き出すコンセプトづくりや、計画の進行をサポートします。



経営コンサルタント

経営状況や地域課題の分析を通して、経営強化や地域への波及効果をサポートします。



観光アドバイザー

観光資源に精通し、地域の特色を活かした計画づくりや事業実施をサポートします。



建設コンサルタント

施設改修・まちづくりの専門家として、ハード改修の計画づくりと実施をサポートします。

その他、地域のニーズに即した専門家の支援を受けられます。

地域計画に基づき実施する以下の事業が、補助金の対象となる主な事業です。

拡充

宿泊施設の高付加価値化改修

観光地の面的再生に資する宿泊施設の大規模改修支援

補助上限 1 億円(補助率原則1/2※)

※一定の経営体力・投資余力要件を満たし、事業性の第三者精査(金融機関)を通過した場合は補助率を2/3とする。

観光地魅力向上のための廃屋撤去

観光地の景観改善等に資する廃屋の撤去支援

補助上限 1 億円(補助率1/2)

※跡地を宿泊施設等の観光目的に活用することを条件とする。

観光施設改修

土産物店や飲食店等の改修支援

補助上限 500 万円(補助率1/2)

公的施設の観光目的での利活用のための民間活力の導入

公共施設にカフェを併設する等の改修支援

補助上限 2000 万円(補助率1/2)

※新たな民間活力の導入、既存民間委託契約等の条件変更のいずれかを行うことを前提とする改修のみ対象

地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業 事務局

詳しい情報は特設Webサイトから公募要領をご確認ください

<https://kankosaisei.net>

地域一体となった観光地の再生 検索



地域一体型 コールセンター

(受付時間 9:30~18:00 日祝を除く)

03-6700-5080



地域一体型 地域公募のご案内

伴走支援の対象となる候補地域を公募します！

本公募は、伴走支援を活用しながら地域計画の磨き上げを行う、「候補地域」を採択するための公募です。
自治体やDMO、地域の事業者間でお話し合いいただき、連携する意欲をもって応募いただくようお願いします。

公募要件

●本公募に申請できる者は、以下のとおりです。

- ①自治体
- ②観光地域づくり法人(DMO)又は
その候補として観光庁長官の登録を
受けている法人
- ③計画の対象地域に所在する
原則5者以上の民間事業者・団体

※申請にあたっては、参加事業者に「宿泊施設の高付加価値化」(補助事業)を行う宿泊事業者を含めることを、原則必須とします。
※③が申請者となる場合は、計画審査までに地域計画の対象地域を管轄する市町村への事前通知を行う必要があります。

公募期間及び応募方法

●第一次公募期間

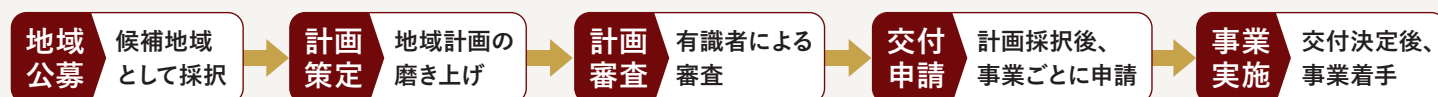
令和4年 令和4年
3月18日(金)～4月18日(月) 17:00

●応募方法

以下の特設Webサイトからの電子申請
<https://kankosaisei.net>



【地域一体型】事業実施までの流れ



多様な専門性を持つ伴走支援チームが、計画の作成をお手伝いします



ブランディングの専門家

地域の魅力を引き出すコンセプトづくりや、計画の進進行をサポートします。



経営コンサルタント

経営状況や地域課題の分析を通して、経営強化や地域への波及効果をサポートします。



観光アドバイザー

観光資源に精通し、地域の特色を活かした計画づくりや事業実施をサポートします。



建設コンサルタント

施設改修・まちづくりの専門家として、ハード改修の計画づくりと実施をサポートします。

その他、地域のニーズに即した専門家の支援を受けられます。

地域公募で採択されると

地域や事業者ごとのニーズに応じた以下のような支援を活用しながら、計画の磨き上げを行います。

地域や事業者ごとのニーズ	支援内容
地域の課題を正確に捉えた計画を作りたい！ 	・地域全体の課題抽出、整理の支援 ・事業者の経営課題をふまえた事業革新の方向性検討の支援
観光のトレンドと地域の特色を活かした未来を描きたい！	・地域全体の課題解決の方向性検討支援 ・地域のコンセプト策定支援
中長期的な経営改善につながる施設改修プランを作りたい！ 	・地域計画と連動した施設改修案の検討支援 ・必要な投資金額に関する見積、回収プラン等の精査
地域が一体となって、同じ目標に向かってそれぞれの事業を推進したい！	・地域計画と個別の事業計画の突合と、合意形成の支援

補助事業を実施するには

有識者による審査で採択される必要があります。

伴走支援による磨き上げを経て一定水準に達した地域計画は、有識者委員会において審査されます。

補助事業	補助率	補助上限	留意点
 宿泊施設の 高付加価値化改修	1/2	1億円	・原則、外観改修等の(宿泊客以外の)外部に裨益する内容を含むこと ・施設規模も踏まえつつ、抜本的な大規模改修を求める ・外観改修に必要な、建物改修に付随する外壁・庭等の改修も対象 ・廃屋撤去との併用可
	2/3	1億円	・上記に加え、経営体力・投資余力要件(債務償還年数で確認)および事業性の第三者精査(金融機関)を実施
観光施設の改修	1/2	500万円	
廃屋の撤去	1/2	1億円	・跡地が観光目的の利用に供されるものに限る
公的施設の観光目的での 利活用のための民間活力の導入	1/2	2000万円	・新たな民間活力の導入もしくは、既存の民間委託契約等の条件を変更することが前提の施設改修のみ対象
交通関係事業	1/2	500~5000万円	・事業内容により補助率・補助上限額が異なる
実証実験 (交通関係事業に該当するものを除く)	1/2	1000万円	・実証実験とは、「地域計画に基づき実施する施設改修等の効果を最大化する取組」を指す ・事業費は、計画全体の事業費の1割までを目安として対象とする

詳しい情報は特設Webサイトから公募要領をご確認ください

<https://kankosaisei.net>

地域一体となった観光地の再生 検索



地域一体型 コールセンター

(受付時間 9:30~18:00 日祝を除く)

03-6700-5080

芦原温泉駅西口賑わい施設「アフレア」

2023年 3月

GRAND OPEN

AFLARE FACILITY INTRODUCTION

アフレア施設紹介



あ、ふれあってる。

 AFLARE

AFLARE HALL

アフレアホール 開館 7:00～22:00 貸館 9:00～22:00

待合スペースとして快適に過ごすことができ
ステージイベントなどの利用も可能です。
天井まで吹き抜けの開放的な空間には
イベントで使用可能な大型ビジョンを設置し
地域の魅力や情報を発信します。

明るい未来が広がる「アフレア」

幸せがあふれる

賑わいがあふれる

人があふれる

AFLARE HIROBA

貸館 9:00～22:00 アフレア広場

雨天時にも利用できる屋根付き広場は
イベントや待ち合わせに最適です。
ガラス戸の開放によりホールとの一体利用が可能になります。
オープンカフェやマルシェ
コンサートなどが開催できます。

1F 忘れられない旅のために。 TOURIST INFORMATION 観光案内所「おしえる座あ」

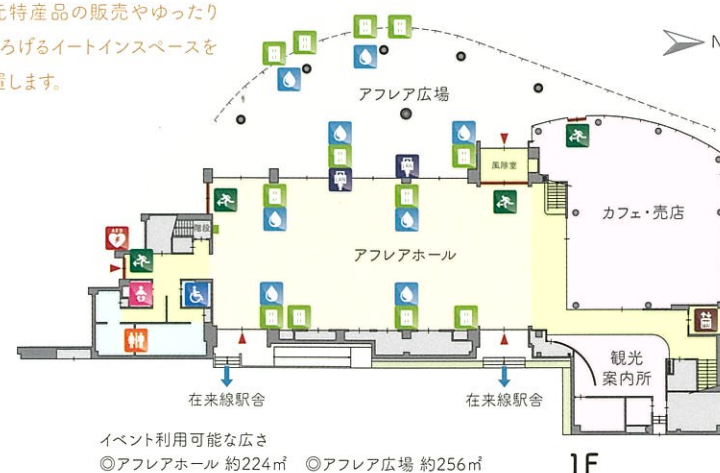
8:30～17:15

多言語に対応した観光案内窓口。
旅のプラン、周辺情報の提供など、お客様のニーズに合わせ
観光コンシェルジュが心を込めて対応します。旅館への荷物
配送サービス^(※)、パッケージツアー等の各種旅行商品の取り
扱いも行います。(※)一部対応していない旅館もあります。



1F CAFE・STORE カフェ・売店

あわら市を代表するサツマイ
モ「とみつ金時」やメロンなど、
地元特産品の販売やゆったり
くつろげるイートインスペースを
配置します。



イベント利用可能な広さ
◎アフレアホール 約224㎡ ◎アフレア広場 約256㎡

トイレ(男・女)
(多目的) 授乳室 非常口 エレベーター キッチンカー用
LAN

一般社団法人アフレアの事務所はアフレア2F南側にあります。

AFLARE

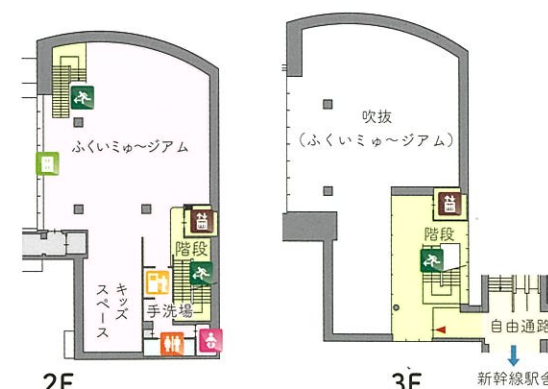
2F 思い出づくりのヒントがあります。 FUKUI MUSEUM・PLAY GROUND ふくいミューゼウム・キッズスペース

9:00～19:00

あわら温泉を核にあわら市の自然、歴史、文化、食を紹介。
また、「福井県の北の玄関口」として近隣の東尋坊や大本山
永平寺、福井県立恐竜博物館といった主要観光地の情報
を発信します。
階下のホールが見渡せる窓際のカウンターは、ワークスぺ
ースとしても利用が可能です。



隣接するキッズスペースは、東尋
坊をモチーフとした子どもたち専
用の遊び場。やわらかいクッショ
ンに囲まれた室内は小さなお子
様も安心して楽しめます。



自動販売機 コンセント 100W 給水GV20止め、排水キャップ50A止め AED



利用申し込みの流れ

STEP
1

施設の仮予約

施設の空き状況を施設担当者に確認してから、
仮予約をしてください。

- 仮予約の受付開始/利用希望日の1年前の月の初日から受付可能です。
- 原則として利用希望日の1カ月前までに仮予約が必要です。
- 受付方法/電話、窓口、ホームページ
- 窓口受付時間/9:00~18:30

STEP
2

申請書提出

仮予約後1カ月以内に利用申請書を提出してください。
(申請書はホームページからダウンロードできます)

- 提出方法/窓口、郵送、メールにて提出してください。
- 添付書類/イベントの内容が分かるもの(企画書、要項、スケジュール、チラシなど)
- 提出期限/仮予約後1カ月以内

※1カ月以内に申請されない場合、仮予約を取り消すことがあります。

減免の対象となる場合は、「利用料金減免申請書」を提出してください。



ホームページ

STEP
3

予約確定

申請書受理後に内容を審査し、
「利用許可書」を送付します。

- 「利用許可書」の発行をもって予約の確定となります。(申請から1週間程度かかります。)
- 申請書の内容に確認や修正が必要な場合は、施設担当者から連絡します。
- 予約確定後に取消しを行った場合、キャンセル料が発生することがあります。

利用日の60~31日前まで...利用料金の30%相当 利用日の14日前~前日まで...利用料金の80%相当
利用日の30~15日前まで...利用料金の50%相当 利用当日...利用料金の100%

STEP
4

打合せ

利用日の1カ月前から2週間前までに施設担当者
と打合せをしてください。

- 設営、撤去を含む当日のスケジュール案、会場図案を持参してください。
当日の入館時間、搬入、設営・撤去、利用当日の流れを確認します。
- 備品の貸出しを希望される場合はご相談いただき、申請書の提出をお願いします。
- 打合せの結果、計画の変更をお願いすることがあります。

STEP
5

各種届出提出

施設利用にあたって、関係法令(道路法、道路交通法、消防法、
食品衛生法等)に基づく届出書を各機関へ提出してください。

- 許可証、届出済証の写しを提出してください。
利用前日までに提出されない場合は、
利用をお断りすることがあります。

(参考)



福岡県



福岡消防組合

STEP
6

利用当日

- 利用当日は打合せで決めた時間までに一般社団法人アフレア事務所(アフレア2F)へお越しください。
- 利用規約などを守り、安全に利用してください。

STEP
7

利用料金のお支払い

- 請求書に記載された納入期限までにお支払いください。

ご利用にあたっての注意事項

- ・ホールおよび広場利用の際は、施設利用者のほか、通行人や待合人などの安全を優先してください。
- ・施設内は禁煙です。利用者およびイベント参加者への周知を徹底してください。
(芦原温泉駅西口交通広場の喫煙所を利用してください。)
- ・人が通る場所、もしくはその可能性がある場所に障害物や危険物を放置しないでください。
- ・電源コードなどは必ず養生してください。(ケーブルマットを貸し出します。)
- ・強風で吹き飛ばし恐れのあるもの(テントなど)には必ずおもりを置いてください。
- ・床面、壁面などを傷付けないよう注意してください。
- ・施設、設備などを破損させた場合は、利用者で補修弁償をしてください。
- ・利用後は、備品の返却、汚れた床などの清掃、ごみの持ち帰りをお願いします。
- ・撤去完了後、施設担当者立ち会いの上、原状回復の最終確認をします。

利用料金表 (料金は全て税込みです。)

			9時~13時	13時~18時	18時~22時	9時~22時	9時~22時
貸出施設			1時間あたり	1時間あたり	1時間あたり	全日(定額)	全日(定額)
アフレアホール	全面利用	平日	1,500円	1,520円	1,500円	16,700円	—
		土・日 休日※	4,250円	4,280円	4,250円	47,100円	—
	半面利用	平日	750円	760円	750円	8,400円	—
		土・日 休日※	2,125円	2,140円	2,125円	23,600円	—
部分利用	10㎡につき1回あたり	平日	—	—	—	—	1,500円
		土・日 休日※	—	—	—	—	4,000円
アフレア広場	全面利用	平日	750円	760円	750円	8,400円	—
		土・日 休日※	2,125円	2,140円	2,125円	23,600円	—
	部分利用	平日	—	—	—	—	1,000円
		土・日 休日※	—	—	—	—	3,000円

※休日とは、国民の祝日に関する法律(昭和23年法律178号)第3条に規定する休日です。



AFLARE 一般社団法人 アフレア

〒919-0632 福井県あわら市春宮1丁目12番18号

☎ awara@afare.jp 休 無休(メンテナンス等で臨時休館する場合があります)

あわら市 経済産業部 観光振興課(令和5年3月18日まで)

TEL.0776-73-8006 (ダイヤルイン)

FAX.0776-73-1350

一般社団法人アフレア(令和5年3月19日から)

TEL.0776-73-2270 FAX.0776-73-2271



ホームページ



Instagram



お車でのご利用の際は、芦原温泉駅西口立体駐車場、
芦原温泉駅東口駐車場をご利用ください。

OPEN

道の駅 蓮如の里あわら

おいしいモノ、たのしいコト、あたたかいヒトがつながる道の駅

2023.4.22.Sat.



道の駅 蓮如の里あわら

住 所：福井県あわら市吉崎1丁目801番地
電 話：080-2158-5572（駅長 大俵）
時 間：9:00～18:00
休 日：毎週第1、3火曜日、
 年末年始（12/30・31、1/1～3）
駐車場：普通車 55台 大型車 8台
 ハートフルパーキング 3台

最寄り駅または 最寄りインターからのアクセス

- ・「加賀IC」から車で10分
- ・「金津IC」から車で20分
- ・JR芦原温泉駅から車で15分
- ・JR加賀温泉駅から車で15分
- ・えちぜん鉄道あわら湯のまち駅から車で15分





スイカやメロン、梨、柿、サツマイモなど、四季折々の果物や野菜などの特産品を販売します。また、市内外の選りすぐった特産品（菓子類・酒類・伝統工芸品等）等を販売すると共に、金津創作の森美術館と連携し、入居作家等の作品を展示販売します。



地元で獲れる水産品等を用いたメニューや報恩講料理からヒントを得たアレンジ料理などを開発中！また、あわらのフルーツやとみつ金時を使ったスイーツを提供します。天候の良い日はオープンテラスで楽しむことができますよ♪



目の前には、国指定天然記念物である「鹿島の森」と雄大な「北潟湖」が広がっています。地元住民を中心とした吉崎ガイドクラブが、蓮如の里の歴史・文化、食などの魅力を紹介します。



京都の和のスイーツカフェ
「ex cafe (イクスカフェ)」
が北陸初出店！

